

三船美優の

部屋事情







美優…

そろそろ結婚を  
考えたらどうだ？

えっ!?

お父さんとしては  
仕事のことでも  
応援したいが…

お見合いはどうだ？  
いい相手を  
見つけてあげるから

だっ  
大丈夫！

実は…  
付き合ってる人が！

…どんな相手だ？  
ちゃんと結婚の事も  
考えているのか？  
…

…まあ良い

お母さんも  
そろそろ孫が見たいと  
言っている…

今度ちゃんと  
紹介しなさい

来月あたりに  
そっちへ行くから

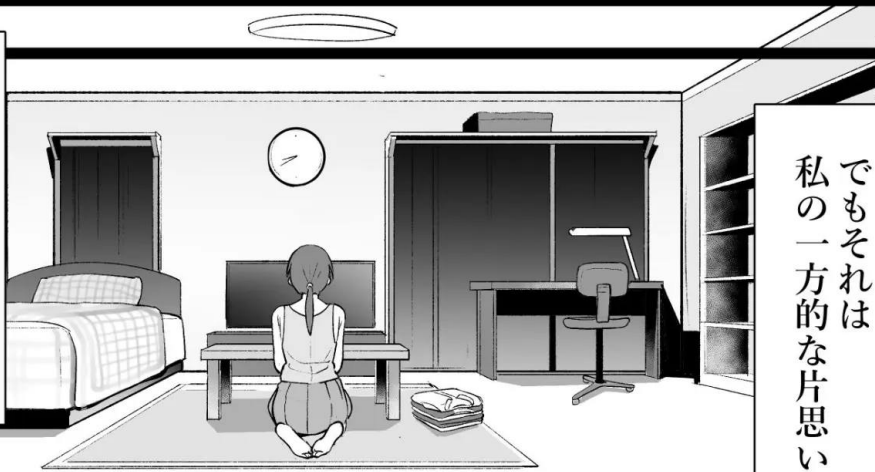
…どうしよう…

誤魔化すつもりで  
つい嘘ついちゃったけど  
紹介しろだなんて…



想っている人は  
本当に居ます

でもそれは  
私の一方的な片思い



その事実を  
改めて気づかされ…

とても寂しい気持ちで  
いっぱいになりました

Pさん…  
私は…



あなたにとつて  
何なのでしょう…



担当アイドルと  
そのプロデューサー…



それ以上でも  
それ以下でもなく…



きつと一度も  
本当の異性として  
意識されたことのない

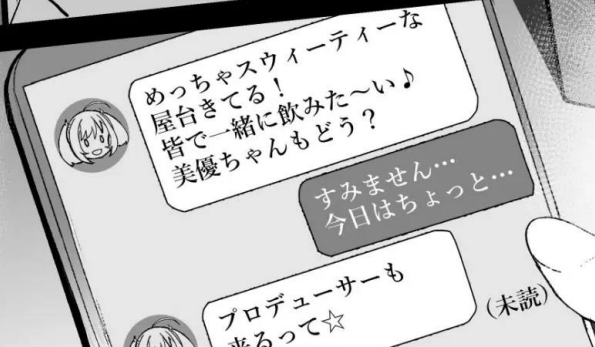
ただの…  
職場仲間…



その程度の…  
関係…?



Pさんに…  
会いたいな…







今日はなんつーか…

いつもより  
飲み過ぎたんじゃない？



…ひゃい…



美優ちゃん…



その…

…ぶろでゆさ…  
しゃん…

はなひたひ…  
ころが…



…いえ…  
そんなこと…  
ないれふ…



美優!!



ひゃっ…!!



おんぶまでして  
いただいちやって…

プロデューサーさん…  
その…もう…  
大丈夫ですから…



あの…  
すみません…



本当はこのまま…

一緒にホテルに  
行きたかったのに…



抱かれ  
たかったのに…

プロデューサーさんに…



プロデューサーさん…  
私と一緒に…



いかないで…







帰ろうとする  
彼を引き留めました…



Pさん…



行かないで  
ください…



今夜…

私を…



私を…

プロデューサーさんの  
女にしてください…



ぼん  
ぼん

その夜…

担当アイドルと  
プロデューサーから

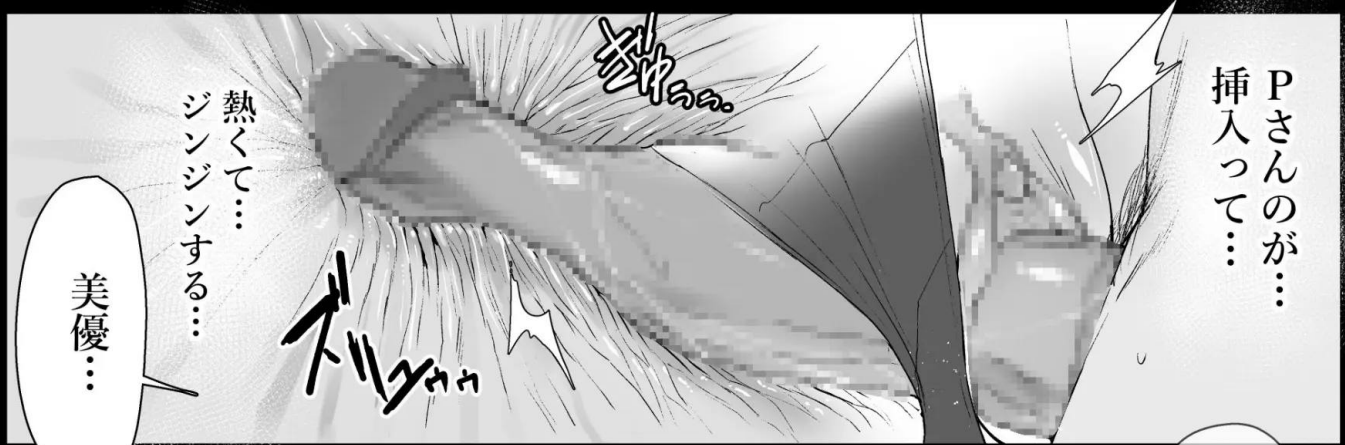
互いを  
求めあう

一線を越えた  
私達の関係は

雄と雌へと  
変わりました







Pさんののが…  
挿入って…

熱くて…  
ジンジンする…

美優…




このまま…  
膣内に出していい？

な…か…？



…  
それからのことは…



記憶に残って  
いません…

あまり…

ただ一つだけ

はっきりと  
覚えていたのは…





私の身体  
だけでは無く...

こころ  
までもが

彼の子種を欲するように  
なっていた事...

.....  
.....

.....  
.....



私の膣中が…

Pさんの  
精液で…

幸せ…



…  
いない…



…



Pさん…



一線を越えた翌朝  
目覚めた私は  
…独りでした



…あ…

…Pさん  
帰っちゃった  
のかな…



…まだ



残ってる…



Pさんのがっ…



欲しい…  
もう一度…

Pさんのが…  
欲しい…



Pさん…  
のっ

美憂ちゃん



美憂ちゃん





どしたん?  
ポーっとして

そろそろ  
次の撮影  
始まるよ?

えっ!?



なんか  
顔真っ赤だけど…

…え…

ああっ…  
もしかして  
二日酔い?

大丈夫!?

…すみません  
まだ少し…  
お酒が残っていた  
みたいで…  
でも…

大丈夫…  
です…

これが  
昨夜の…

はあっ♡…

まだお仕事中  
なのに…

私ってば  
何を…

美優って

いつからこんな  
ドスケベになった？

いけないメイドだ

ドスケベ…

そうですよ  
ご主人様♡

…♡…♡…♡



責められ...

更に...  
発情する...

...ドスケベ...  
です...♥



嬉しい...♥

アソコを  
締めるために  
お尻を叩かれ...

連続イキ...♥

美優  
ちゃん?

そこに  
居るの?





あれ？  
この別室…  
鍵かかっている

しーっ

ううっ  
息が…っ

心さん…!?

んっ!?

…!?

…イ…  
…つちやう…

ううっ

ううっ

ううっ

ううっ



必死に声を  
抑えましたが

きつと…  
気づかれていたと  
思います

ふうっ…  
ふうっ…  
♥

セックスがこんなに  
楽しいものだなんて…  
今まで知りません  
でした…♥

幸せ  
♥





それからというものは  
仕事が終わった後は

私の部屋でPさんと  
毎日セックスするように  
なりました♥

避妊薬を  
飲んでいるので

毎日膈内射精して  
もらっています♥



精子♥  
精子♥

おちんちん♥

食べちゃい  
ますよー♥

部屋中が  
嬌声に満ち

汗と精液の匂いで  
染みつき...

...こんなに毎晩

私のナカに痕を  
刻んでおいて...

朝起きた時には  
いつものように...

独りにされて  
しまいます...

もう…  
離さない…

どうですか  
この衣装…

それ…

ウェディング  
ドレス？

はい♥

用意したんです…♥

少し…  
雰囲気を出したくて

そう…

これは結婚式の  
ための…

このセックスのための  
ウェディングドレス

はあ…  
…







ずいっ



ずいっ

避妊薬を  
使い切った今…

膈内に  
射精されたら…

絶対…  
デキちゃう♡

絶対…  
デキちゃう♡



Pさん…♡

はっ

はっ

私を…

孕ませて  
ください♡



花嫁にして  
ください

この部屋で一夜を  
共にしたまま…

はっ

はっ

貴方の



はっ

朝まで一緒に…



はっ



Pさんの  
おちんちん……♡

こんなに  
膨らんでる……♡

あー

あー

んっ

んっ

んっ

んっ



このまま...

膣内に...♥

ああ...♥





その後

